



火之神一帯をボランティア清掃

■4月1日、まくらざきハーモニーネットワーク委員会の会員ら約50名が恒例の火之神公園一帯のボランティア清掃を行い、たくさんのゴミが収集されました。



市内の小中学校で入学式

■4月6日、市内各小中学校で入学式が行われました。桜山小学校では、新1年生33名が元気に入學し、これから始まる小学校生活に期待をふくらませていました。



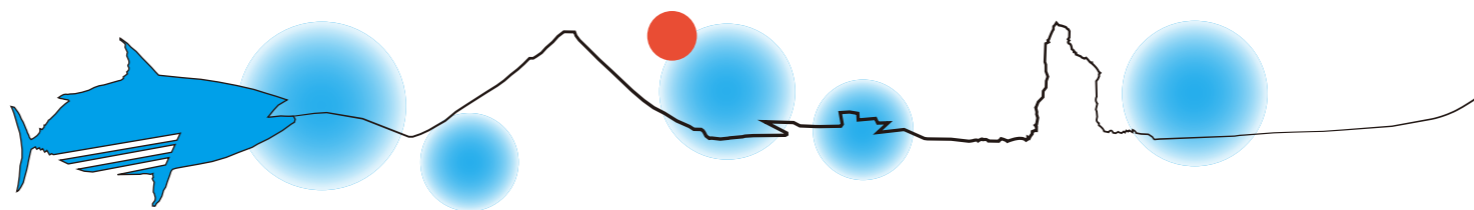
かつおのピンク料理で 転入教職員を歓迎

■4月14日、立神小・中学校PTA合同主催の転入教職員歓迎会が大塚公民館で行われました。転入してきた8名の先生は、恒例のかつおのピンク料理を豪快に食べていました。



交通安全を 呼びかける

■4月6日から15日の期間、春の全国交通安全運動が実施されました。期間中の10日には、交通安全街頭キャンペーンがタイヨー枕崎店で行われ、立神野球スポーツ少年団の選手たちが買い物客に交通安全を呼びかけました。



新しい遠洋かつお一本釣り船が完成 ～第11旭丸が完成

旭漁業(市田恵八朗社長)が建造していた新しい遠洋かつお一本釣り漁船「第11旭丸」完成しました。第11旭丸は、全長63mで重さが499tで、360tの漁獲物を積載することができます。市内にある3隻のかつお船のうち、建造は18年ぶりとなります。

3月25日には内覧会が行われ、関係者や市民など多くの人が見学を訪れ、完成を祝いました。

また、28日は多くの関係者らが漁と航海安全を祈りながら、南方海域の漁場に向けて出港する同船を見送りました。



卓球&野球教室を開催 ～鹿児島相互信用金庫主催の卓球・野球教室

3月25日、鹿児島相互信用金庫卓球部による卓球教室と同野球部による野球教室が行われました。

総合体育館で行われた卓球教室には、市内や近隣の中学・高校生や保護者など約70名が参加し、サーブなどの基本から試合形式などさまざまな練習方法について指導を受けました。

また、市営野球場で行われた野球教室には市内3中学校と4つのスポーツ少年団が参加しました。参加者は、守備練習や打球練習、打撃練習、ベースランニングなどでのさまざまな練習方法について学びました。



かつおのように強く元気になってね ～新1年生がかつおのぼりを掲揚

4月19日、枕崎小学校の新1年生26名が市役所正面玄関前にかつおのぼりを掲揚しました。

このイベントは、かつおの元気さと縁起の良さにあやかり、枕崎の水産業の振興を祈願し、かつおまつりを盛り上げるとともに子どもたちの健やかな成長を願って平成11年から毎年行われています。

児童は「こいのぼりの歌」の替え歌「かつおのぼりの歌」を元気に歌いながらロープを引っ張り、大小12匹のかつおのぼりを掲揚しました。

森田みなさんは「小さいかつおがとてもかわいくて、かつおのぼりを上げるのは楽しかったです。これから算数の勉強を頑張りたいです」と話してくれました。



火の神乙女太鼓爽が全国大会7位入賞 ～第19回日本太鼓ジュニアコンクール

第19回日本太鼓ジュニアコンクール(全国大会)が3月19日、神戸市で開催され「火の神乙女太鼓 爽」が7位入賞を果たしました。

メンバーは、持ち前の息の合った迫力ある演奏を披露し、会場を沸かせていました。

リーダーの平田理子さんは「自分たちの想いが観ている人の心に届き、響くようにと全力で打ち込みました。応援してくださった皆さんのおかげで頑張ることができました。支えてくださった多くの方々に感謝しています」と話していました。



海上特攻から72年、平和への願い ～海上特攻第二艦隊戦没者追悼

戦艦大和をはじめとする第二艦隊海上特攻から4月7日で72年が経ちました。当日は、平和祈念展望台奉賛会により献花用の菊が準備され、全国から生存者や遺族など約100名が参拝に訪れました。大和が沈没した午後2時過ぎにはトランペット演奏が響く中、参拝者が哀悼の意を込め、黙とうを捧げました。

また、この日は鹿児島市を中心に活動するシンガーソングライター宮井紀行さんが作った、展望台のイメージソング「千の蜻蛉」も披露されました。



▲上原さんの作品

上原捺々美さんが環境大臣賞を受賞 ～平成29年版環境白書表紙絵コンクール

全国から746点の作品応募があった平成29年版環境白書表紙コンクール小・中学生の部で、上原捺々美さん(桜山中2年)の作品が最高賞の環境大臣賞を受賞しました。上原さんの作品は今後、「環境白書・循環型社会白書・生物多様性白書」の表紙絵や環境月間普及啓発用ポスターなどに使われる予定です。

上原さんは「ミノカサゴの形をしたロケットが、環境に優しいものに乗せて宇宙を飛び回る様子を描きました。次のコンクールでも上位入賞を目指したいです」と話していました。